

BOOK FOREST



令和6年9月2日(月)

おおづちゅうがっこうとしょかん
大津中学校図書館

ぶんせき みやの かおる
文責:宮野 薫



夏休み明けのお話玉手箱は…

夏休み明けから、毎週水曜日のお話玉手箱で朗読される本が変わりました。中学校陸上部、駅伝大会のお話です。パリオリンピックで活躍された大津中出身の赤崎暁選手も、中学時代は駅伝大会に出場されていました! 毎週1回10分間、じっくりと耳を傾けてくださいね。



朗読される本:『あと少し、もう少し』 瀬尾まいこ、新潮社

陸上部の名物顧問が転勤となり、代わりに顧問となったのはちょっと頼りない先生…。部長の梶井は、中学最後の駅伝大会に向けてメンバーを集め、練習を始める。元いじめられっこの設楽、頼みを断れないジロー、プライドの高い渡部など、寄せ集めの6人で県大会出場を目指して襷をつなぐ!

朗読をしてくださっている吉田ひとみさんが、令和5年度「子どもの読書活動優秀実践」で文部科学大臣表彰を受賞されました。吉田さんは、おおづ図書館などでおはなし会や、県内の学校図書館の支援、読書活動を推進する活動などをされています。そして、大津中の元司書でもあります。おめでとうございます!



あたらしい本



『死ぬのは、こわい?』 徳永進 (新曜社)

「野の花診療所」というホスピスの先生である「ぼく」は、中学生の夢と「死」について語り合いながら病室をひとつずつ回る。いろんな生があり、いろんな死があることをじんわり教えてくれる1冊。



『透明なルール』 佐藤いつ子 (KADOKAWA)

中学生の優希は、クラス替えてたまたま「1軍」のグループに入れたものの、本当の自分をかくして生きている。周りからどうするかを気にするあまり生きづらさを感じる優希は、自分を縛る「透明なルール」に気付いて立ち向かう。



『^し知りたいこと^{ずかん}図鑑』みっけ (KADOKAWA)

洗濯表示、封筒のサイズ、恋をあらわす日本語、目玉焼きの種類など日常の
 教養から、漢字の読み方や季語、世界三大〇〇、円周率、誕生石やファッションの知識など覚えておきたい知識まで。知っておくとかっこいい知識を分かりやすいビジュアルで紹介。眺めるだけで楽しい！



『^{てつどうしゃしん}鉄道写真をはじめよう！』^{ふくぞのこうじ}福園公嗣 (メイツ出版^{しゅっぱん})

中学生になったお祝いに父親からカメラを買ってもらったことをきっかけに
 鉄道写真を始めた監修者の福園さんの、鉄道写真マニュアル。カメラの基本知識や撮影時の服装から、撮影テクニックやおすすめ撮影スポットまで。読むときっと撮りたくなる！



『^{しんじつ}真実の口』^{くち}いとうみく (講談社^{こうだんしゃ})

中3の湊、未央、律希の3人は、雪が降る寒い夜、ひとりでいる小さな女の子を見つけ、交番に連れて行った。感謝状まで贈られた3人は女の子の様子に違和感を抱いていた。交番に行くときに暴れたこと、決して口を開かなかったこと…人の善意とは、正しい行いとは何かを模索する若者たちの物語。



『^{がっこう}学校に行かない僕^いの学校』^{ぼく}尾崎英子 (ポプラ社^{おざきえいこ})

中2の夏、ある出来事から学校に行けなくなった「僕」は、家からも離れたくて寮付きのフリースクールに行くことに決めた。森の中にあるスクールには、大人数名と、小5から中3までの子どもたち。身の回りのことは自分でいい、ゲームでも勉強でも何をしてても自由。ゆっくりした時間を過ごしながらか自分の心に向き合っていく。そして、ある人に会いに行くことを決意する。



『サンリオキャラクターズと読む楽しい“てつがく”』

(朝日新聞出版社^{あさひしんぶんしゅっぱんしゃ})

サンリオの人気キャラクターたちが、哲学の名著を案内！
 オールカラーで分かりやすく、どれもかわいい！

ほかにもたくさん入ったので、見に来てね♪

夏休み前に借りた本は、できるだけ早く返してください！

